

iCSレター

～5分で分かる板橋区コミュニティ・スクールの「いま」～

2019年2月発行 発行元:教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係 TEL3579-2619



★身近な教育委員会・教育懇談会★

平成31年2月4日（月）に「身近な教育委員会・教育懇談会」が開催されました。

身近な教育委員会では、「板橋区コミュニティ・スクールの導入に向けて」をテーマに、板橋区コミュニティ・スクールの仕組みについて説明しました。

その後に行われた教育懇談会では、板橋区コミュニティ・スクールを導入するにあたり、キーワードとなる「**熟議**」を参加者に体験してもらう時間を設けました。いくつかの想定課題について、参加者が小中学校のコミュニティ・スクール委員会委員になりきって、まずは個人の考えや思いを付せんに書き出してもらい、その後、グループで意見を共有しました。皆さんが当事者意識を持って、活発に発言していただいたので、具体的な提案がされる等、外の寒さに負けない熱気のある熟議となりました！



最後に、グループ内でまとめをし、1つの想定について1つのグループが発表しました。

発表グループはその場で突然指名する形をとりましたが、発表された方々がとても分かりやすく、具体的にお話くださったこともあり、大いに盛り上がりました。

各グループで熟議した内容を、3月末頃まで「区役所南館6階 教育支援センター研修室B・C」前に掲示しておりますので、ぜひご覧ください★



熟議想定課題

- ◆子どもの学力向上【A・B・Cグループ】
- ◆授業に関するSOS【D・E・Fグループ】
- ◆キャリア教育に係る人探し【G・H・Iグループ】
- ◆地域との協働【J・K・Lグループ】



♪ 小学校事務職員会研究発表会 ♪

平成31年1月25日（金）に、板橋第一小学校いちょうホールにて、小学校事務職員会研究発表会が行われ、午後の部で「板橋区コミュニティ・スクール」について取り上げていただきました♪

主に、前半でコミュニティ・スクール推進委員会・学校支援地域本部事業の事例紹介、後半で熟議を行いました。

前半の事例紹介では、講師として、「香月 ようこ 氏（一般社団法人きてきて先生プロジェクト代表理事）」「東 みどり 氏（舟渡小学校長）」「宮澤 美樹 氏（蓮根第二小学校学校支援地域本部地域コーディネーター）」を招き、現在行われている「コミュニティ・スクール推進委員会」の様子や、他区のコミュニティ・スクールの取組について、時には笑いも交え、具体例を出しながら、分かりやすく紹介していただきました♪

後半の熟議では、「私たち（学校事務職員）がやっていることで、学校の役に立っていると思うことは何か？」「学校事務職員として、コミュニティ・スクールでやってみたいことは何か？」について、活発な熟議が展開されました！

事務職員ならではの鋭い意見が出る等、教員や保護者、地域の方とはまた違った視点からの意見が多く出されました♪



◆ 熟議想定テーマ / 第1弾 / ◆



板橋区コミュニティ・スクールでは、「**熟議**」がキーワードになります。

「熟議」とは、多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話の事です。

そこで、夕焼け中学校が抱えている課題（想定）について、その解決策について考えてみてください♪

正解がある訳ではないので、ぜひご自身の考えや思いを家族・友人・先生等と共有してみてください！

夕焼け中学校の吹奏楽部は、日頃から活発に活動しており、コンクール等でも素晴らしい成績を収めている。

学校は、生徒たちの演奏をもっと色々な人に聞いてもらい、生徒の自己有用感を高めたいと思っている。

しかし、演奏を披露する場所の選定や、顧問の先生の負担増加等、様々な課題が出てきた。

そこで、校長先生はコミュニティ・スクール委員会にアドバイスをもらうため、議題として取り上げることにした。

考えてみよう！

どのようにしたら、生徒たちの演奏の場を増やすことができるのか…